



親子三代、
天下泰平を祝い、
華麗に舞う。

火の国阿蘇の
恵みのブランド

伊弉
izen
A s o C i t y

イザナギ、イザナミの神が海をかきまわし、その雫から島ができた。
イザナギが火の神を切り殺すと、
飛散した血から生まれたのは四体の神。

天照大神は人間界が乱れていると聞き、治めるため……
古事記や日本書紀の「国生み」に関わる神話、壮大な叙事詩が
中江岩戸神楽の、いわば台本です。二十三の景からなる

大河ドラマの芸能だ。十八世紀に生まれたという、

国指定の選択無形民俗文化財を脈々と伝えるのは、

佐藤義勝さんが会長を務める中江岩戸神楽保存会。

父から見よう見まねで教わった舞い、いまは自らの長男が受け継ぎ、

さらに、「おれ、じいちゃんのようになる！」

うれしいことを言ってくれたのは中学二年の孫、大地君。

立ち姿も凛々しい。

タトシキキキトントントーン、切れ味よいリズムとともに

親子三代の、厳かにして煌びやかな舞いが神々へと届けられます。

中江岩戸神楽保存会 佐藤義勝

あるがまま、という貴さ。

人と自然が共作する阿蘇。